

医学系研究に関する情報公開

福島県立医科大学基礎病理学講座では、本学倫理委員会の承認を得て、下記の医学系研究を実施します。関係各位のご理解とご協力をお願い申し上げます。

2021年6月 福島県立医科大学医学部基礎病理学講座 千葉 英樹

【研究課題名】 泌尿器がん新規バイオマーカーおよび治療標的分子の探索

【研究期間】 2021年6月～2031年3月

【研究の意義・目的】

本研究では泌尿器科で扱う悪性腫瘍のうち、腎がん、腎盂尿管膀胱がん、精巣がん、および前立腺がんを対象とします。医学の進歩と共にがんの治療成績は向上していますが、手術困難例や再発例に対する治療法は限定的で、新規治療法や難治例を予測するためのバイオマーカーの探索が望まれる状況にあります。私どもはこれまでに、膵臓がんや婦人科がんの予後予測マーカーや新規治療標的を発見してきました。同様の方法論で腎がん、腎盂尿管膀胱がん、精巣がん、および前立腺がんの早期診断マーカーや予後予測バイオマーカーが開発されれば、根治療法の対象となる早期のがんを発見することや、予後不良と予測される患者さんに対しては術後放射線化学療法など強度が高く侵襲的な追加治療を実施し、一方で予後良好と予測される患者さんに対しては経過観察のみとするなど、個人個人に最適化された治療法を選択する個別化治療の発展に寄与することができます。また予後不良を予測するバイオマーカーは同時にがんの生存や増殖などの悪性形質増強に機能する分子である可能性もあり、新規治療標的としても期待されます。

【研究の対象となる方】

- ・対象者1： 2003年1月から2020年10月の間に本学附属病院において腎がん、腎盂尿管膀胱がん、精巣がん、および前立腺がんに対する手術治療が施行され、その組織標本が福島県立医科大学附属病院病理部にホルマリン固定パラフィン包埋ブロックで保存されている患者さんを対象とします。
- ・対象者2： 2003年1月から2020年10月の間に太田西ノ内病院及びにおいて腎がん、腎盂尿管膀胱がん、精巣がん、および前立腺がんに対する手術治療が施行され、その組織標本が太田西ノ内病院にホルマリン固定パラフィン包埋ブロックで保存されている患者さんを対象とします。
- ・対象者3： 2003年1月から2020年10月の間に竹田総合病院において腎がん、腎盂尿管膀胱がん、精巣がん、および前立腺がんに対する手術治療が施行され、その組織標本が竹田総合病院にホルマリン固定パラフィン包埋ブロックで保存されている患者さんを対象とします。
- ・対象者4： 2003年1月から2020年10月の間に本学附属病院において腎がん、腎盂尿管膀胱がん、精巣がん、および前立腺がんに対する手術治療が施行され、その血清が福島県立医科大学附属病院泌尿器科に保存されている患者さんを対象とします。
- ・対象者5： 2003年1月から2020年10月の間に太田西ノ内病院において腎がん、腎盂尿管膀胱がん、精巣がん、および前立腺がんに対する手術治療が施行され、その血清が太田西ノ内病院に保存されている患者さんを対象とします。
- ・対象者6： 2003年1月から2020年10月の間に竹田総合病院において腎がん、腎盂尿管膀胱がん、精巣がん、および前立腺がんに対する手術治療が施行され、その血清が竹田総合病院に保存されている患者さんを対象とします。
- ・対象者7： 2003年1月から2020年10月の間に本学附属病院において腫瘍性疾患以外で泌尿器科を受診した患者さんで、生来悪性腫瘍に罹患しておらず、その血清

が福島県立医科大学附属病院泌尿器科に保存されている患者さんを対象とします。

- ・対象者8： 2019年4月から2021年3月の間に福島県立医科大学附属病院で病理解剖が実施され、そのホルマリン固定パラフィン包埋ブロックとして標本が保存されている患者さんを対象とします。
- ・対象者9： 2021年10月から2024年10月の間に福島県立医科大学附属病院で腎がん、腎盂尿管膀胱がん、及び精巣がんに対する手術治療が施行され、手術時に腫瘍組織を採取可能な患者を対象とします。

【研究の方法】

- ・癌に関する情報が集積されたデータベースから腎がん、腎盂尿管膀胱がん、精巣がん、および前立腺がんのバイオマーカーとして有用であると考えられた分子に対するモノクローナル抗体を開発し、患者さんの血液や手術標本で検出します。その結果と、手術時の進行期や患者さんの生存期間とを照らし合わせて統計解析し、マーカーとしての有用性を検証します。また正常組織における目的分子の分布を評価するため、解剖症例の臓器を同様に染色して評価します。手術標本から得られた腫瘍組織を培養、動物に異種移植を行い、候補分子の機能解析を行います。

【研究組織】

研究責任者

福島県立医科大学医学部基礎病理学講座

教授

千葉 英樹

研究分担者

福島県立医科大学医学部基礎病理学講座

博士研究員

杉本 幸太郎

福島県立医科大学医学部基礎病理学講座

講師

小林 信

福島県立医科大学医学部基礎病理学講座

助教

佐藤 友美

福島県立医科大学医学部病理病態診断学講座

教授

橋本 優子

福島県立医科大学医学部泌尿器科学講座

教授

小島 祥敬

福島県立医科大学医学部泌尿器科学講座

講師

片岡 政雄

福島県立医科大学医学部泌尿器科学講座

学内講師

秦 淳也

福島県立医科大学医学部泌尿器科学講座

助教

胡口 智之

福島県立医科大学医学部泌尿器科学講座

病院助手

星 誠二

福島県立医科大学医学部泌尿器科学講座

助教

小名木 彰史

福島県立医科大学医学部泌尿器科学講座

病院助手

目黒 了

福島県立医科大学医学部泌尿器科学講座

専攻医

八木沼 恵

<共同研究機関>

太田西ノ内病院 柳田 知彦

竹田総合病院 細井 隆之

【本研究に関する問い合わせ先】

本研究に関する御質問等がございましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で研究計画書及び研究の方法に関する資料を閲覧できます。

〒960-1295 福島県福島市光が丘 1

公立大学法人福島県立医科大学医学部基礎病理学講座 担当 杉本 幸太郎

電話:024-547-1169 FAX:024-548-7151

E-mail:sugikota@fmu.ac.jp

【試料・情報の利用を望まれない場合の連絡先】

試料・情報が当該研究に用いられることについて研究対象者ご本人又は代理人の方々に御了承いただけない場合には、研究対象者とはせずに試料・情報の利用、提供をいたしませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも研究対象者ご本

人又は代理人の方に不利益が生じることはありません。なお、研究結果が既に医療系雑誌への掲載や学会発表がなされている場合、データを取り消すことは困難な場合もあります。

〒960-1295 福島県福島市光が丘 1

公立大学法人福島県立医科大学医学部基礎病理学講座 担当 杉本 幸太郎

電話:024-547-1169 FAX:024-548-7151

E-mail:sugikota@fmu.ac.jp